

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	初期から中期の緑内障に対する iStent inject®を用いた白内障手術併用極低侵襲緑内障手術(MIGS)と他の白内障手術併用 MIGS の比較		
1. 研究の目的と方法	緑内障は視神経と視野に特徴的变化を有しており、眼の機能的構造的異常を特徴とする疾患です。本邦における失明原因の第1位となっていますが、眼圧の十分な下降が現在の医学的根拠に基づいた唯一の視神経障害を抑制する治療です。眼圧下降法には薬物療法、レーザー療法、手術治療の選択肢があり、薬物療法が第一選択となることが多いですが、多剤(3剤以上)の薬剤を要するときは、レーザー治療や手術治療など、他の治療法も選択肢として考慮する必要があります。初期から中期の緑内障患者さんに対して行う、極低侵襲緑内障手術(以下 MIGS: micro invasive glaucoma surgery)の研究が進んでいます。この研究では、当院で MIGS を受けた緑内障患者さんの診療記録をさかのぼり、術後経過を調べます。これらの情報をまとめ、分析することで、それぞれの MIGS による眼圧下降効果の程度を比較し、最適な治療方法を、後ろ向きの臨床研究で明らかにすることを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	緑内障の患者さんのうち、2020年1月～2023年1月までの間に当院で白内障手術併用極低侵襲緑内障手術を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、術式、検査結果(視力、眼圧、視野検査結果、点眼スコア)	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	慈恵医大附属柏病院眼科
		氏名	島田龍一
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
【問い合わせ先】	<p>機関名：慈恵医大附属柏病院 眼科</p> <p>研究責任者：助教 島田龍一（しまだりゅういち）</p> <p>電話番号：070-3914-3279（内線 3882）</p> <p>各附属病院の窓口担当者</p> <p>葛飾医療センター：福永直子（ふくながなおこ） 電話：070-3914-2445（内線：3335）</p> <p>第三病院：和田千春（わだちはる） 電話：070-3914-3265（内線：3868）</p> <p>附属病院：山田祐揮（やまだゆうき） 電話：070-3914-3154（内線：3757）</p> <p>対応時間：平日 9：00～17：00</p>

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。